

令和8年度 美術 各単元（題材）における観点別の評価基準

1 学年

	指導計画及び指導内容	各観点における評価基準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・デッサン 上履きを描く ・形のとらえ方や明暗の付け方 ・材質感の違いによる表現の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩の特徴のとらえ方や用具の使い方を理解し、対象を正確に、美しく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なものの形や色彩のよさ、美しさを感じ取り、豊かな発想で、表現方法を工夫することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スケッチをすることに関心を持ち、意欲的に描くことができる。 ・対象をよく観察し、対象物から感じ取ったことをいきいきと表現している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩と配色 平面構成 ・色彩の三要素 ・混色や配色による効果 	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩による効果を理解し、対象から感じ取ったものを、美しくデザインし、表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配色の違いによる美しさを生かした発想ができ、画面のバランスを考えた構成ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩について理解し、各色相の性質を知り、関心を高めながら制作に取り組める。 ・色彩による効果や使われ方を理解し、感じ取ったことを作品制作に生かしている。
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・レタリング 絵文字 ・文字の種類とレイアウト ・絵文字のデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・活字体の基本を正確に練習し、自分でデザインし、美しく表現をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切なレイアウトでレタリングをすることができ、それに合った配色を構想しながら表現ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の種類やレイアウトの意味を理解し、活字体の文字の美しさや表現の違いを感じ取りながら、レタリングをすることや絵文字への関心を強く持って制作に取り組んでいる。
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・プッシュステンド ・モチーフを表現する画面の構成 	<ul style="list-style-type: none"> ・形や色彩などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解し、主題に基づいて表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・透明感のある色彩や光の反射などを基に、美的感覚を働かせて調和の取れた美しさなどを考え、構想を練ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様なものの見方をもって発想し、構成を工夫しながら、制作への意欲を高めることができる。 ・多様な表現の違いや良さに気づき自分の作品のイメージを創造できている。